

連載27

そして音楽の旅は続く

My name is Yoko



My Name Is Yoko/西都 よう子(星乃 けい)(1980)
東芝EMI・EWS-91003 (Eastworld)

“この愛に生きて”が売れたので、念願のLP制作に入りました。この曲はドラマ主題歌ということもあり歌謡曲仕立てでしたが、LPでは自作と作家依頼の曲を半分ずつにして、80年代のニューミュージックそのものという仕上がりでした。「My name is Yoko」というアルバムタイトルで、当時売れっ子だった浜田金吾さん、戸塚修さん、吉川忠英さん、井上鑑さん達に曲作りやアレンジをお願いし、スタジオミュージシャンも最高で…全員のお名前を書けなくてごめんなさい。自分でいうのも照れますが、今聴いても良いアルバムだと思います(^^)

YouTubeにアップしてくれてる人がいるようですので気が向いたらぜひどうぞ～。

YAMAHA時代からスタジオワークが好きだったので、LP制作が嬉しくて小躍りしましたが現実にはスケジュールがぎっしり。曲作りが苦手な私は、すき間のわずかな時間に作るし

がなく、ギリギリ間に合った感じでした。そしていちばん残念だったのは、自分のレコー

ディングなのに忙しくてまったくスタジオに行けなかったことです。最初から最後まで自分自身で関わりたかったけれど、私がスタジオに行けたのは歌をレコーディングする時だけでした。今思っても、あー残念。でもLP制作をしてくれたディレクターは信頼できる音楽センス!こうして良いLPを残してくれたことに深く感謝しています!そしてこのLPからシングルカットされたのが“振り向けば また”という曲。私の作詞・作曲ですが、本当は故・なかにし礼さんが書いてくれた詞がありました。なかにし礼さんの歌詞で歌えばもっともっと売れたかもしれないのですが、シンガーソングライターの性っていうのかしら、どうしても自分の詞で歌いたかったので礼さんの歌詞はお返ししました。何てこと!私って本当にお馬鹿さん!失礼にもほどがある!いつか天国で礼さんにお会いする機会があったら土下座したいです。また、このLPの中からはサンヨー商会のレインコートのCMにも使っていただき、結果、たくさん売れました～。ありがとうございました! さて、ちょっと横道にそれてしまいますが、少し前に“振り向けば また”のファンの方が私を探してくれて事務所にお電話をくださいました。その方はシングル

ジャズボーカリスト 星乃けい

official website
<https://www.hoshinokei.com>

マザーで、当時まだ幼いお子さんを抱えて泣きながらこの曲を何度も何度も聴いてくださったって。お電話、嬉しかったです。約40年も前の、ちっぽけな私の書いた曲が彼女の人生に少しでも勇気を与えられたことに大きく心を揺さぶられました。そして私は気がつきました。曲を書く、そして発表した瞬間から私だけの曲ではなく、あなたのものでと。気づくのに時間がかかりましたが、それからはジャズを唄う時も「作詞家・作曲家さんが私に書いてくれた曲」というつもりで大切に唄いたいと思っています。

☆Merry Christmas!… “Have Yourself A Merry Little Christmas” 素敵なクリスマスソングよね～。来年もよろしく願いいたします。



2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をリリース。ジャズファン、ジャズメン、オーディオファンから高く評価支持される